様式第６号

誓約書兼同意書

令和　　年　　月　　日

甲佐町長　甲斐高士　　様

所 　在　 地

商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　㊞

私は、下記の事項について誓約し、また同意いたします。

記

１　創業開始から５年以内であること。

２　甲佐町内に在住する場合、町税、使用料その他本町及び甲佐町水道事業に対する債務の履行状況について町が調査すること。

３　提出した書類についてはすべて虚偽の内容でないこと。

４　甲佐町暴力団排除条例（平成23年甲佐町条例第７号）第２条第２号に規定する暴力団員又はそれらと密接な関係を有している者ではない、かつ（別紙）についても誓約かつ同意すること。

（別紙）

自己又は自社役員等は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は申し立てません。

また、甲佐町起業等応援施設への入居申し込みにあたり、下記の者に該当しないことを確認するため、甲佐町の調査に協力し、甲佐町が熊本県警察本部に照会することについて承諾します。

記

１　当該対象物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする　者

２　法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下「役員等」という。）が暴力団員である者

３　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者

４　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的にあるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者

５　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている者

６　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

７　前各号のいずれかに該当する者の依頼を受けて契約を行う者